

提案に当たって

神奈川県政の推進につきましては、日頃から格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

今般、超高齢社会や本格的な人口減少社会の到来に加え、国際情勢の不安定化などの予測し得なかった事態にも直面し、本県をとりまく社会環境は大きく変化しています。

こうした中、本県では令和6年3月に「いのち輝くマグネット神奈川」の実現に向けて新たな総合計画「新かながわグランドデザイン」を策定しました。

本計画の下、県民や企業など多様な主体とともに、誰もが安心してくらし、また誰もが自らの力を発揮して活躍し、そして持続的に発展する神奈川の実現を目指していきます。

令和6年度当初予算は、本計画に掲げる施策を着実に推進するための予算として編成し、子ども・子育てへの支援や脱炭素社会の実現に向けた取組などの喫緊の課題に対し、デジタルの力を活用しながら県民目線に立った施策を展開していきます。

一方、こうした本県の取組を着実に進めるためには、国による施策・制度の改革が必要なものが少なくありません。

そこで、国の施策・制度・予算に関する提案をとりまとめましたので、是非、ご理解をいただき、令和7年度の予算編成及び施策の展開に当たり、特段のご配慮とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和6年6月

神奈川県知事 高岩祐治